

地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の５及び第１６７条の５の２の規定により制限付き一般競争入札を執行するので、同令第１６７条の６第１項の規定により、次のとおり公告する。

平成３０年５月２２日

宮城東部衛生処理組合

管理者 多賀城市長 菊地 健次郎

## 1 入札に付すべき事項

- (1) 工事の種類 その他工事（清掃施設工事）
- (2) 工事の名称 宮城東部衛生処理組合  
ごみ焼却施設基幹的設備改良工事
- (3) 工事の場所 宮城郡利府町加瀬字新船岡５番地
- (4) 工事の期間 本契約締結日の翌日から平成３２年８月３１日まで
- (5) 工事の概要 別表に示すとおりとする。
- (6) 支払条件 ア 前払金 無し  
イ 出来高払 有り
- (7) 最低制限価格 設定している。

## 2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札期日において、下記の要件を満たしている者であること。

- (1) 平成３０年度における宮城東部衛生処理組合の一般競争入札参加資格の承認を得ていること。
- (2) 建設業法（昭和２４年法律第１００号）第３条第１項に規定する許可を受けており、宮城県内に本店、支店又は営業所を有すること。
- (3) 宮城東部衛生処理組合有資格業者に対する指名停止措置基準（平成１７年宮城東部衛生処理組合告示第２号）に定める指名停止及び指名回避の期間中でないこと。
- (4) 本工事の施工に際し、建設業法第２６条第１項に規定する主任技術者及び同条第２項に規定する監理技術者（清掃施設工事の監理技術者証を有し、申請書類の提出時に申請者と直接的かつ恒常的な雇用関係（３ヶ月以上）にある者）を専任で配置できること。
- (5) 宮城東部衛生処理組合入札参加資格登録において、入札を希望する業種

として第1希望又は第2希望に清掃施設の特定建設業で登録をしており、かつ、経営事項審査の総合評定値が1000点以上であること。

(6) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続開始の申立てをしていない者であること。

(7) 宮城東部衛生処理組合入札契約暴力団等排除要綱（平成20年宮城東部衛生処理組合告示第5号）の措置要件のいずれかに該当する者でないこと。

(8) 過去10年以内に環境省の循環型社会形成推進交付金事業として地方公共団体（市町村、一部事務組合、広域連合及び特別区）が発注した、本組合のごみ焼却施設と同種同規模以上の処理能力（180t/日以上かつ1炉当たり90t/日以上全連続燃焼式ストーカ炉）を有する施設の新設工事及び基幹的設備改良工事について、元請として施工又は受注した実績をそれぞれ複数有する者であること。

### 3 入札参加申請に関する事項

(1) 入札参加資格申請書類の交付期間

平成30年5月23日から平成30年5月31日まで

(2) 当該工事に係る仕様書等の閲覧の期間

平成30年5月23日から平成30年6月7日まで

(3) 上記(2)の閲覧の期間内に仕様書等の貸出しを事務局総務係で行う。

なお、貸出しを希望する者は、事前に事務局総務係に連絡し確認すること。

(4) 当該工事に対する質問書の提出期間

平成30年5月23日から平成30年5月31日まで

(5) 質問書に対する回答書は、事務局総務係で閲覧に供するとともに、入札参加資格を有する者として認められた者に対し、当該回答書をEメール又はファクシミリにより送付する。

### 4 入札参加資格申請に関する事項

(1) 入札参加者は、平成30年5月31日までに次に掲げる書類（以下「申請書類」という。）を事務局総務係に提出し、入札参加資格の有無について確認を受けなければならない。

ア 制限付き一般競争入札参加申請書（様式第3号） 2部

イ 同種又は類似の工事の施工実績調書（様式第4号） 2部

※実績1件につき1枚使用すること

ウ 配置予定の技術者に関する調書（様式第5号） 2部

エ 建設業の許可証の写し 2部

オ 最新の経営規模等評価結果通知書及び総合評定値通知書の写し 2部

カ 直近1年度分に係る納税証明書の写し（法人税、消費税、法人事業税、法人県民税、法人市民税及び固定資産税） 各2部

なお、上記エからカまでに掲げる書類については、一般競争入札参加申請の際に既に提出している場合は不要とする。

- (2) 申請書類の作成に係る費用は入札参加者の負担とし、提出された申請書類のうち1部は控えとして返却する。
- (3) 入札参加資格の有無は、平成30年6月7日までに通知する。
- (4) 入札参加者は、入札参加資格を有すると認められなかった場合は、管理者に対し、その有しないとされた理由の説明を求めることができる。
- (5) 上記(4)の説明を求める場合には、その旨を記載した書面を事務局総務係に提出すること。

## 5 入札執行の日時及び場所

平成30年6月21日（木）午後4時 宮城東部衛生処理組合3階大会議室

## 6 入札方法等

- (1) 入札に参加する際は、事務局総務係に備える競争入札要領を熟読すること。
- (2) 入札書は、本人又はその代理人が入札場所に出席して提出すること。  
なお、代理人が入札する場合は、入札前に委任状を提出すること。
- (3) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 入札執行回数は、3回を限度とする。

## 7 入札保証金に関する事項

入札金額の100分の5以上の金額とする。（詳細は宮城東部衛生処理組合契約規則（平成16年宮城東部衛生処理組合規則第5号）第6条及び第7条による。）

## 8 入札の無効に関する事項

本公告に示した入札に参加する者に必要な資格を有しない者及び虚偽の申請を行った者のした入札並びに宮城東部衛生処理組合契約規則及び宮城東

部衛生処理組合建設工事制限付き一般競争入札試行要綱（平成13年宮城東部衛生処理組合告示第2号）において示した入札に関する条件に違反した者のした入札は、無効とする。

なお、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には、落札決定を取り消すものとする。

## 9 落札者の決定

(1) 予定価格の制限内の価格で最低制限価格以上の価格で入札をした者のうち、最低の価格で入札した者を落札者とする。

(2) 入札の結果、落札者がいないときは、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定に基づき、随意契約により契約を締結することがある。

## 10 契約保証金

契約金額の10分の1以上の金額とする（詳細は、事務局総務係に備える契約保証に関する説明書による。）。

## 11 契約の締結

(1) 地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約に関する条例（平成8年宮城東部衛生処理組合条例第6号）第2条に定める契約については、宮城東部衛生処理組合議会の議決を経てから効力が生ずることとなるため、それまでの間は仮契約の締結を行うものとする。

(2) 落札者の決定後、この入札に係る契約の締結までの間において、当該落札者が上記2の(1)から(8)までに掲げる要件を満たさなくなった場合には、当該契約を締結しないことがある。

## 12 その他

(1) 工事内容に関する電話での質問は、一切受け付けない。

(2) 契約の履行に当たり、請負人（下請負人を含む。）が暴力団員等による不当要求や妨害を受けたときは、速やかに警察に通報するとともに、宮城東部衛生処理組合に対しその旨を報告すること。

(3) この入札に関する規則、要綱及び関係書類等は、宮城東部衛生処理組合事務局において閲覧できる。

なお、関係書類は宮城東部衛生処理組合のホームページ (URL <http://www.miyagitoubu.jp>) からダウンロードすることができる。

## 別 表

### 工 事 概 要

組合の焼却施設については、施設の機能維持のため毎年定期整備工事を実施しているものの、施設稼働開始から23年が経過し経年劣化が進んでいるため、基幹的設備について改良工事を実施するもの。改良工事は、老朽化したごみ焼却施設の機能保全と延命化を図るとともに、省エネルギー機器の導入などを行い、消費電力量換算で二酸化炭素排出量を3%以上削減させることを目的とする。

対象設備	設備詳細	工事内容
①排ガス処理設備	ろ過式集塵機	経年劣化した部分の更新を行うとともに、低温腐食及びろ布の吸湿防止用ヒーターの配置を見直し消費電力を削減する。
②余熱利用設備	温水発生用空気加熱器	経年劣化のため更新を行うとともに、伝熱面にダストが堆積しにくい構造へ変更し、熱交換の効率低下を抑制する。
③通風設備	押込送風機	経年劣化のため更新を行い、高効率型電動機を採用するとともにインバーター化を行うことで消費電力を削減する。
	二次送風機	
④灰出し設備	燃焼用空気予熱器	経年劣化のため更新を行うとともに、伝熱面にダストが堆積しにくい構造へ変更し、熱交換の効率低下を抑制する。
	ダスト処理装置	経年劣化したダスト固化設備を、混練造粒式セメント固化処理方式から、重金属安定剤処理方式へ改良する。
⑤電気設備	有害ガス除去装置ダストコンベア	経年劣化したダストコンベア No.2 を撤去した箇所へシュートを取付け、バイパス化することで消費電力を削減する。
	コントロールセンター	経年劣化のため、機器を更新する。
⑥計装制御設備	回転数制御装置	押込送風機と二次送風機をインバーター制御へ改良するのに伴い、回転数制御装置盤を設置する。
	DCS(監視制御システム) 監視盤 自動燃焼制御装置	機器本体が経年劣化しているため更新するとともに、機械設備の改良に伴い制御プログラムを変更する。
⑦雑設備	空気圧縮機	省電力タイプの機器を採用し、消費電力を削減する。
	空気除湿器	冷媒効率の高い機器を採用し、消費電力を削減する。